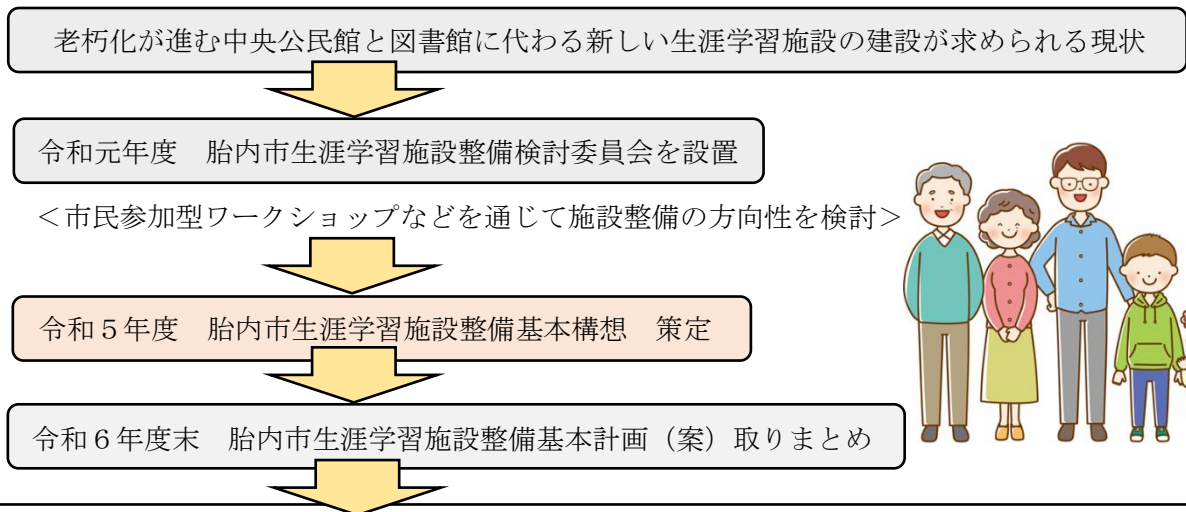


■胎内市生涯学習施設整備基本計画(案)の概要版

胎内市では、このたび、次のような経緯で「胎内市生涯学習施設整備基本計画（案）」を取りまとめました。

つきましては、全市民の皆様を対象に基本計画（案）に対するパブリックコメント（意見公募）を実施するにあたり、基本計画（案）の内容を分かりやすくするために、参考としてこの概要版を作成しました。



1 新たな生涯学習施設の整備方針

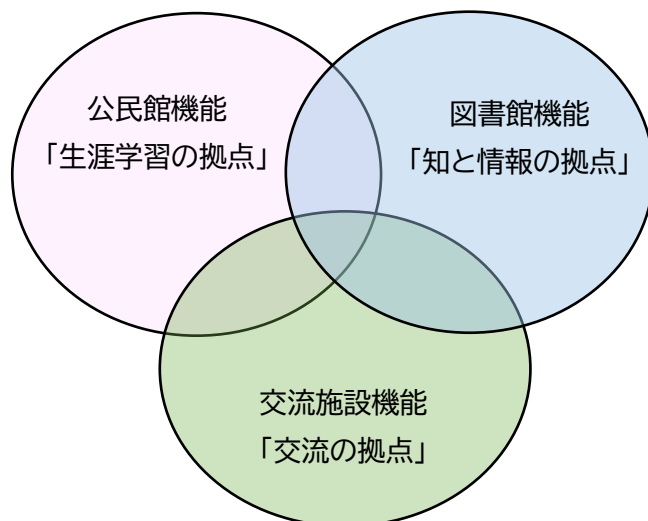
市民参加型ワークショップなどに基づいた基本構想を踏まえ、以下のようなコンセプト（基本理念）とします。

『つなぎ・育む』情報・文化・交流の拠点

多世代交流拠点

2 施設のイメージ

市民が集い、学び、交流する場として、子どもから高齢者まで、さまざまなニーズに応じた活動ができる施設を目指します。



《建物内部》

- ・来館者が快適に過ごせるような、ゆったりとした空間

《屋 外》

- ・子どもたちが自由に遊べる遊具施設を設けた広場
- ・多様な人々の交流を促進するための交流スペース

3 建設候補地と選定理由

基本構想を踏まえると、以下のような条件が求められます。

- ①屋内外の交流や周辺散策ができ、広さに余裕があること。(参考:前記2の施設イメージ)
- ②幹線道路からアクセスが容易で、まとまった台数の駐車場が確保できること。
- ③豊かな自然に囲まれ、静かな環境が整っていること。

上記に掲げた要件は、胎内市生涯学習施設整備検討委員会などで多くの方からいただいた意見を参考にしており、この要件を満たすものとして市街地から近く、幹線道路からアクセスが容易で、十分な広さが確保できるため、関沢地内の市有地(通称:嘉平山)が有力候補地と考えています。



4 概算事業費

45億円程度(建設コストの最大値)

※現時点での概算であり、今後の具体的な検討の進捗や社会情勢の変化等により、変動する可能性があります、コストの削減に努めます。

※今後の進捗において、民間事業者の活力やノウハウを活かす連携手法として有利な方策があれば取り入れていくこととします。

5 今後のスケジュール

現時点での案となりますが、様々な条件を加味しながら下記に掲げるスケジュールで進めていきます。

令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度	令和12年度
市民説明会・座談会・パブリックコメント	設計事業者公募準備 交付金等活用検討	設計業務 事業者選定	基本設計	実施設計	建設工事 事業者選定	建設工事			供用開始

※胎内市生涯学習施設整備基本計画(案)の全文は生涯学習課社会教育係窓口、以下の施設窓口及び市ホームページで閲覧ができます。

- ・胎内市役所 1階中央カウンター
- ・中央公民館
- ・乙地区交流施設(きのと交流館)
- ・築地農村環境改善センター
- ・黒川地区公民館
- ・胎内市図書館

○問合せ 生涯学習課社会教育係(内線 2214・2213)